

**重要情報シート（個別商品編）**
**1. 商品等の内容（当行は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）**

<b>金融商品の名称・種類</b>	セゾン・グローバルバランスファンド		
<b>組成会社（運用会社）</b>	セゾン投信株式会社	<b>販売委託元</b>	セゾン投信株式会社
<b>金融商品の目的・機能</b>	○長期の資産形成のための商品です。 ○国内外の株式と債券に50%ずつ投資するバランスファンドです。株式ファンドと比較すると相対的にリスクは抑えられます。 ○国際分散投資を行うことにより、短期的な価格変動リスクを抑えながら安定的なリターンを獲得を目指しています。 ○リスクを軽減するために長期投資を推奨しています。		
<b>商品組成に携わる事業者が想定する購入層</b>	■投資目的の観点 ○長期での資産形成を目的とする方で、世代は問いません（短期での利益確定を求め、長期保有を希望しないお客さまには適しません） ■リスク許容度の観点 ○国際分散型バランスファンドへの投資に伴うリスク、および外国資産の保有に伴う為替リスクを許容できる方 ○株式と債券に50%ずつ投資することにより、株式のみに投資するファンドよりもリスク抑えたい方		
<b>パッケージ化の有無</b>	この商品は複数のファンドを組み入れるファンド・オブ・ファンズです。ETFを除いて組入れ対象ファンドは機関投資家向けファンドのため、一般的に個人が投資することはできません。	<b>クーリング・オフの有無</b>	ありません。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。

この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。

この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

## 2. リスクと運用実績（本商品は、元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生ずる リスクの内容	<p>■当ファンドへの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。 「価格変動リスク」「為替変動リスク」「カントリーリスク」（※損失リスクの内容の詳細は【交付目論見書】の「投資リスク」の項目をご覧ください。）</p> <p>■リスクに対する当行の考え方は以下の通りです。 ○最も重視すべきリスクは元本が毀損することであり、分散投資することで「長期的に資産を減らすリスク」を軽減したいと当行は考えております。また、分散投資は、「短期的な価格変動リスク」も軽減することができます。 ○「長期的に資産を減らすリスク」：結果的に価値が無くなるものに投資することや高すぎる価格で購入することにより生じます。 ○「短期的な価格変動リスク」：投資対象が取引されている市場の動きから生じ、市場の動きは市場参加者の将来に対する見方の変化の影響を受けると考えられます。</p> <p>■当ファンドは、株式市場・債券市場・為替の動きによる短期的な価格変動リスクが含まれている商品です。国内外の株式と債券に幅広く分散投資を行うことで上述のリスクを軽減しております。</p>
（参考） 過去1年間の収益率	0.2%（2025年6月末現在）
（参考） 過去5年間の収益率	平均 11.8% 最低-4.7%（2022年12月） 最高 26.7%（2021年3月）（2020年7月～2025年6月の各月末における直近1年間の数字）

※ 上記の内容の詳細は、交付目論見書の「投資リスク」「運用実績」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。

相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

## 3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生いたします）

購入時に支払う費用 （販売手数料など）	ありません。
継続的に支払う費用 （信託報酬など）	実質的な信託報酬は、年 0.56%±0.02%程度（税込）となります。（2024年12月10日期末の決算実績値：年 0.56%）
売却（解約）時に支払う費用 （信託財産留保額など）	0.1%
運用成果に応じた費用 （成功報酬など）	ありません。

※ 費用の詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。

費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。

## 4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還が行われる場合があります。
この商品をお客さまが換金・解約しようとする場合には、信託財産留保額（注）として、換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額をご負担いただきます。 （注）換金時に発生する費用から信託財産を守るために、換金する人がファンドに残す財産のことです。
次の日のいずれかに該当する日には申込みの受付を行いません。 ・ニューヨーク証券取引所休業日 ・ニューヨークの銀行休業日 ・アイルランドの銀行休業日 また、大口の換金請求については制限を設ける場合があります。

※ 詳細は、交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

## 5. 当行の利益とお客さまの利益が反する可能性

お客さまがこの商品を保有されている間、当行は組成会社を通して信託報酬の一部（年率 0.1936%以内（税込））をいただきます。

これは、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価です。

当行は、この商品の組成会社等との間で資本関係等の特別の関係はありません。

当行の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」の「2.利益相反の適切な管理」をご参照ください。

<https://www.mebuki-fg.co.jp/company/fd/>



<次のようなご質問があれば、お取引店までお問い合わせください>

あなたの会社が高得手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

## 6. 租税の概要（NISA、iDeCo の対象が否かもご確認ください）

・税金は表に記載の時期に適用されます。

・以下の表は、個人投資者の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。



課税時期	項目	税金
分配時	所得税及び 地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して 20.315%
換金（解約）時または償還時	所得税及び 地方税	譲渡所得として課税 換金（解約）時及び償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315%

・この商品の NISA、iDeCo での当行の取扱いとは以下のとおりです。

NISA （成長投資枠）		NISA （つみたて投資枠）		iDeCo	
	○		○		×

※ 詳細は、交付目論見書の「ファンドの費用・税金」に記載しています。

## 7. その他参考情報（契約にあたっては、次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当行）が作成した 「契約締結前交付書面」	<a href="https://www.ashikagabank.co.jp/tameru/toshin/pdf/hokan_syomen.pdf">https://www.ashikagabank.co.jp/tameru/toshin/pdf/hokan_syomen.pdf</a>	
組成会社が作成した 「目論見書」	<a href="https://www.wam.abic.co.jp/ap02/fnddoc.do?_com_id_company=C130129&amp;_com_id_product=1&amp;_biz_id_itcode=96311073&amp;_biz_id_documentclassg=004&amp;_biz_fg_linktype=direct">https://www.wam.abic.co.jp/ap02/fnddoc.do?_com_id_company=C130129&amp;_com_id_product=1&amp;_biz_id_itcode=96311073&amp;_biz_id_documentclassg=004&amp;_biz_fg_linktype=direct</a>	

契約にあたっての注意事項をまとめた「契約締結前交付書面」、金融商品の内容等を記した「目論見書」については、契約前にお渡します。